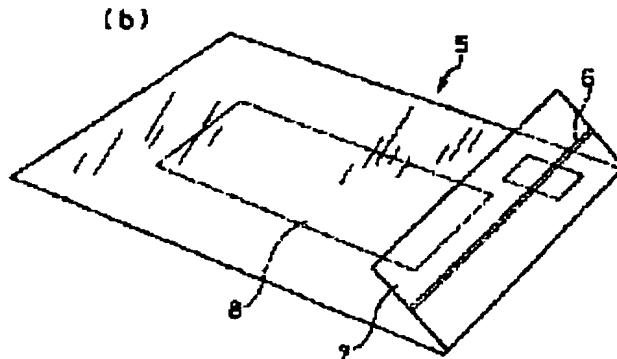
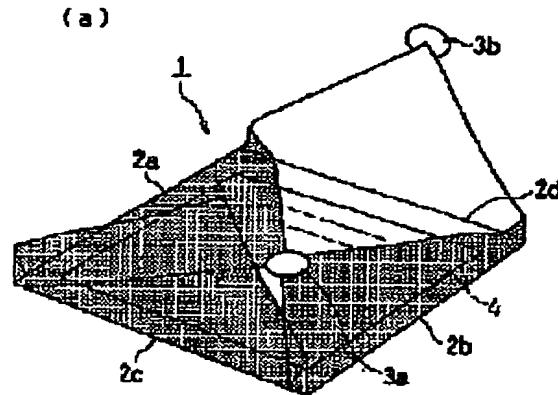


**MAILING MEDIUM USING HANDKERCHIEF**

**Patent number:** JP10157347  
**Publication date:** 1998-06-16  
**Inventor:** YAMAGUCHI MASAYA  
**Applicant:** YAMAGUCHI SHOMEI KK  
**Classification:**  
- **international:** B42D15/02; A41B15/00; B65D27/00  
- **European:**  
**Application number:** JP19960330346 19961126  
**Priority number(s):** JP19960330346 19961126

**Report a data error here****Abstract of JP10157347**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a mailing medium using a handkerchief, for which the handkerchief can be folded and packaged by a simple work, and by which even a single sheet of handkerchief can be mailed at a low cost with a favorable appearance and without a collapsing of the shape. **SOLUTION:** Since folding lines 2a, 2b, 2c, 2d are placed in the lateral and longitudinal directions on a handkerchief 1, the handkerchief 1 can be folded by a simple work, and a mailing bag 5 is formed so as to be slightly larger than the outer shape of the folded handkerchief 1, and is formed to be transparent 1 semi-transparent so that the handkerchief 1 can be enveloped, sealed and mailed, and for these reasons, even one sheet of handkerchief 1 can be packed inside without a collapsing of the shape, and the pattern of the handkerchief packed inside is shown as the pattern of the mailing bag as is, and the appearance is improved, and the handkerchief 1 can be mailed at a low cost.



---

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-157347

(43)公開日 平成10年(1998)6月16日

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>  
B 4 2 D 15/02  
A 4 1 B 15/00  
B 6 5 D 27/00

識別記号  
5 1 1

F I  
B 4 2 D 15/02  
A 4 1 B 15/00  
B 6 5 D 27/00

5 1 1 A  
B

審査請求 未請求 請求項の数6 FD (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平8-330346

(22)出願日 平成8年(1996)11月26日

(71)出願人 593142950  
山口照明株式会社  
大阪市中央区島之内2丁目1番5号

(72)発明者 山口 雅也  
大阪市中央区島之内2丁目1番5号 山口  
照明株式会社内

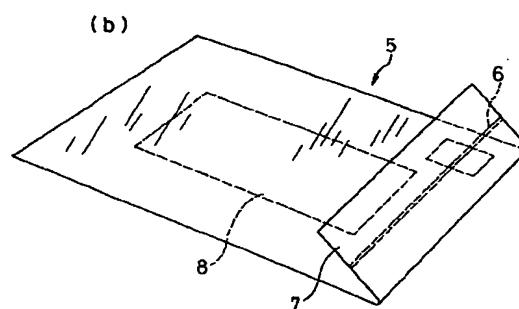
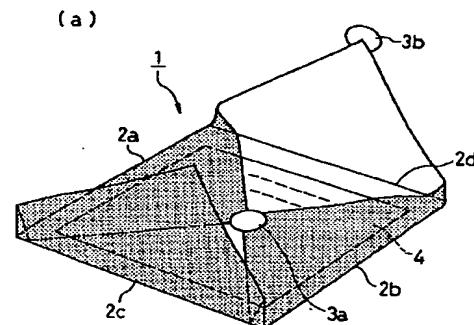
(74)代理人 弁理士 日高 一樹 (外1名)

(54)【発明の名称】 ハンカチを用いた郵送媒体

(57)【要約】

【課題】 ハンカチを簡単な作業で折畳み包装することができ、単品のハンカチでも体裁よく形崩れなく低コストで郵送することができるハンカチを用いた郵送媒体を提供する。

【解決手段】 ハンカチ1に縦横に折り目2a、2b、2c、2cが付けられているので簡単な作業で折畳むことができ、郵送袋5が、折畳まれたハンカチ1の外形より僅か大に形成され、該ハンカチ1を封入密閉して郵送すべく透明または半透明に形成されているので、1枚のハンカチ1でも形崩れする事なく内装され、内装されたハンカチの模様がそのまま郵送袋の模様として現れるので体裁が向上し、低コストで郵送することができる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、この折畳まれたハンカチの開封部を一時的に閉塞する接合部とからなることを特徴とするハンカチを用いた郵送媒体。

【請求項2】 縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、折畳まれたハンカチの外形より僅か大に形成し該ハンカチを密閉封入して郵送すべく透明または半透明に形成された郵送袋とからなることを特徴とするハンカチを用いた郵送媒体。

【請求項3】 縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、折畳まれたハンカチを挿通保持すべく無端な折畳み帶体と、折畳まれたハンカチを前記折畳み帶体と共に密閉封入して郵送すべく透明に形成された郵送袋とからなることを特徴とするハンカチを用いた郵送媒体。

【請求項4】 前記郵送袋は、合成樹脂で形成され開口部には密閉するための粘着部を有することを特徴とする請求項2または3に記載のハンカチを用いた郵送媒体。

【請求項5】 前記郵送袋は、所定の硬さを備え、該郵送袋の表側が宛名書き可能に表面処理されていることを特徴とする請求項2または4に記載のハンカチを用いた郵送媒体。

【請求項6】 前記ハンカチは、四角に折畳まれたハンカチの端部が接合される接合部を有することを特徴とする請求項2または3に記載のハンカチを用いた郵送媒体。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、折畳みハンカチおよびその郵送袋であって、折畳みハンカチを形崩れすることなく郵送袋として用いたり、郵送袋内に折畳みハンカチを内装する等して利用する郵送媒体に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来より、ハンカチを郵送する場合には、該ハンカチを準備された専用の箱に詰めるか、袋に入れて包装する作業が必要とされていた。

【0003】このような作業を経て郵送されることから、1枚のハンカチ等のみを郵送するには大げさになるため、通常このような方法はあまり行なわれていなかつた。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところが、1枚のハンカチでも簡単な作業で手軽に郵送することができれば、何かのお礼として大勢に配ったり、プレゼント等として贈るに際し便利であるばかりか、メッセージも伝えられることになると、広く利用されることが考えられる。

【0005】しかしながら、このような需要に応えるべく簡単な作業で郵送可能な形態の折畳みハンカチは未だ開発されておらず、郵送に手間がかかり郵送費用がコスト高になる問題を有していた。

【0006】本発明は、上記問題点を解決するためになされたもので、ハンカチを簡単な作業で折畳み包装することができ、単品のハンカチでも体裁よく形崩れなく低コストで郵送することができる折畳みハンカチ、およびハンカチを内装する郵送袋等を有する郵送媒体を提供することを目的とする。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】本発明は、縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、この折畳まれたハンカチの開封部を一時的に閉塞する接合部とからなることを特徴としている。この特徴により、ハンカチは予め折目が付けられており、この折目を用いてメッセージカードを内包し、次にシール等の接合部を用いれば、ハンカチを封筒代りに用いることができる。

【0008】本発明は、縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、折畳まれたハンカチの外形より僅か大に形成し該ハンカチを密閉封入して郵送すべく透明または半透明に形成された郵送袋とからなることを特徴としている。この特徴により、ハンカチに縦横に予め折り目が付けられているので簡単な作業で折畳むことができ、郵送袋が、折畳まれたハンカチの外形より僅か大に形成され、内部のメッセージカードとともに該ハンカチが封入密閉されるため、コシが強くなり、1枚のハンカチでも形崩れすることなく内装される。また、郵送袋が透明または半透明に形成されているので、内装されたハンカチの模様がそのまま郵送袋の模様として現れるので体裁が向上し、低コストで郵送することができる。

【0009】また本発明は、縦横に折り目を付けて四角に折畳み可能に構成された繊維織りされたハンカチと、このハンカチに包まれるメッセージカードと、折畳まれたハンカチを挿通保持すべく無端な折畳み帶体と、折畳まれたハンカチを前記折畳み帶体と共に密閉封入して郵送すべく透明に形成された郵送袋とからなることを特徴としている。この特徴により、ハンカチに縦横に折り目が付けられているので簡単な作業で折畳むことができ、折畳まれたハンカチ無端な折畳み帶体に挿通保持されるので、折畳んだ形が崩れることなくそのまま保持することができ、郵送袋への挿入作業が容易となり折畳み帶体に宛名書きすることもできる。

【0010】本発明のハンカチを用いた郵送媒体は、郵送袋が合成樹脂で形成され開口部には密閉するための粘着部を有することを特徴としている。この特徴により、

郵送袋が合成樹脂で形成されているので、内装されたハンカチが外部環境から保護され、開口部には密閉するための粘着部を有しているので、ハンカチの封入、開封作業が容易となる。

【0011】本発明のハンカチを用いた郵送媒体は、郵送袋が所定の硬さを備え、該郵送袋の表側が宛名書き可能に表面処理されていることを特徴としている。この特徴により、郵送袋が所定の硬さを備えているので、折畳まれたハンカチが形崩れすることなく郵送することができ、郵送袋の表側が宛名書き可能に表面処理されているので、合成樹脂製の郵送袋でもワープロ等による印刷や手書きによる記載が可能となる。

【0012】本発明のハンカチを用いた郵送媒体は、ハンカチが四角に折畳まれたハンカチの端部が接合される接合部を有することを特徴としている。この特徴により、ハンカチが四角に折畳まれたハンカチの端部が接合される接合部を有しているので、折畳んだ形が崩れることなくそのまま保持することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、実施の形態を挙げ図面に基づいて本発明のハンカチを用いた郵送媒体の一実施形態につき説明する。

【0014】図1の(a)は一実施形態としてハンカチを折畳む状態を示す斜視図であり、(b)は郵送袋の斜視図である。

【0015】1は繊維織されたハンカチを示し、該ハンカチ1には斜めに縦横の折り目2a、2b、2c、2dが形成されており、ハンカチ1の角部には粘着シール3a、3bが貼着されている。

【0016】この粘着シール3a、3bによりハンカチ1の角部を貼り付けることにより、該ハンカチを四角に折畳んだ状態が保持される。なお、粘着部は粘着シールに限らずファスナでも良く、接合できるものであれば特に限定されない。

【0017】折畳まれるハンカチ1の内部には、例えば四角に形成されたメッセージカード4や写真などを包装しても良い。

【0018】5は郵送袋を示し、郵送袋5は、四角に折畳まれたハンカチ1の外形より僅かに形成され、該ハンカチ1を封入密閉して郵送すべく透明または半透明の合成樹脂で形成されている。

【0019】郵送袋5には開口部6が形成され、開口部6より延在した端部には粘着部7が設けられている。郵送袋5は、所定の硬さを備えており、郵送袋5の表側にはワープロによる印刷または手書きによる宛名書きが可能な表面処理された処理部8が形成されている。

【0020】次に、本実施形態のハンカチの折畳み動作および折畳まれたハンカチが郵送袋に挿入されるまでの動作を説明する。

【0021】図2の(a)はメッセージカードの斜視

図、(b)はハンカチの展開図、(c)はハンカチを折畳む状態を示す平面図、図3の(a)は四角に折畳まれたハンカチの平面図であり、(b)は郵送袋の斜視図である。

【0022】図2の(b)に示されるように、ハンカチ1の縦横に形成された折り目の中央にメッセージカード4を置き、(c)に示されるようにハンカチ1の角部を折り目2aより折畳み、続いて対向する角部を折り目2bから折り畳み粘着シール3aを相手側に貼着する。

【0023】次にハンカチ1の折り目2a、2bと直交する角部の一方を折り目2cより折畳み、続いて対向する角部を折り目2dから折り畳み粘着シール3bを相手側に貼着する。このままハンカチに住所ラベル等を貼ればこのままの状態で郵便として郵送できる。

【0024】そこでハンカチ1は、図3の(a)に示されるように四角に折畳まれ、郵送袋5に挿入する準備が完了する。

【0025】このようにハンカチは、縦横に折り目が付けられているので、簡単な作業で容易に折畳むことができる。

【0026】また、ハンカチの角部には粘着シールが貼着されているので、折畳み形状がそのまま崩れることなく四角形に保持され、ハンカチの郵送袋への封入や開封作業が容易になる。

【0027】そこで郵送袋5の表面処理された処理部8に宛名を記入または印刷し、折畳み形成されたハンカチ1を開口部6から挿入して、粘着部7を貼着し、切手Sが貼られると郵送作業が完了する。

【0028】このように郵送袋は、所定の硬さを備えているので、折畳まれたハンカチが形崩れすることなく郵送することができ、郵送袋の表側が宛名書き可能に表面処理されているので、合成樹脂製の郵送袋でもワープロ等による印刷や手書きによる記載が可能となる。

【0029】さらに郵送袋は、透明または半透明に形成されているので、内装されたハンカチの模様がそのまま郵送袋の模様として現れるので体裁が向上し、低コストで郵送することができる。

【0030】次に、本発明の別の実施形態を説明する。図4は本発明の別の実施形態を示し、(a)は折畳み帶体に折畳まれたハンカチが挿通保持された状態を示す斜視図であり、(b)は郵送袋の斜視図を示す。

【0031】9は折畳まれたハンカチを示し、このハンカチ9は無端な折畳み帶体10に挿通保持されている。

【0032】なお、前記実施形態と同一構成部分については詳細な説明を省略する。

【0033】9はハンカチを示し、該輸ハンカチ9は、前記実施形態と同様に繊維織されたもので、縦横に縦横に折り目が形成されている。

【0034】そして、四角形に折畳まれたハンカチ9を挿通してこれを保持すべく紙等で構成された無端な折畳

み帶体10が用いられる。

【0035】12は郵送袋を示し、該郵送袋12は前記実施形態と同様に透明な樹脂体から構成されている。

【0036】そこで、本実施形態のハンカチの折畳み動作および折畳まれたハンカチが郵送袋に挿入されるまでの動作を説明する。

【0037】前記実施形態と同様な折畳み動作で折畳まれたハンカチ9には、図4の(a)に示されるような無端な折畳み帶体10を挿通する。

【0038】この折畳み帶体10に、宛名11がワープロまたは手書きで記入され、折畳み帶体10に挿通保持されたハンカチ9は郵送袋12内に挿入され、開口部が密封され、切手Sが貼られて郵送作業が完了する。

【0039】このように、折畳まれたハンカチ無端な折畳み帶体に挿通保持されるので、折畳んだ形が崩れることなくそのままの形を保持することができ、郵送袋への挿入作業が容易となり折畳み帶体に宛名書きすることができるので、外部から宛名が視認することができ、郵送袋に宛名を記入するための表面処理を施す工程を省略した透明な郵送袋を使用することができる。

【0040】次に図5は、折畳みハンカチの変形例を示し、このハンカチ14の折り目はハンカチ14の辺に対し平行に縦横の折り目15a、15b、15c、15dを形成したものである。

【0041】また、図6は折畳みハンカチの別の変形例を示し、このハンカチ16は前述した通常のハンカチの4倍の大きさを有するもので、縦横の折れ目17a、17bで形成される4区画の内の1区画が今までのハンカチの大きさに相当している。従って、前述した斜めの折れ目18a、18b、18c、18dが各折れ目を線対称として各区画にそれぞれ形成される。

【0042】このように、ハンカチに縦横に折り目が付けられているので1区画の中央に例えばメッセージカード4等を置いて簡単な作業で折畳むことができ、1枚のハンカチでも形崩れすることなく郵送袋に内装され、ハンカチの模様がそのまま郵送袋の模様として現れるので体裁が向上し、低コストで郵送することができる。

【0043】以上、本発明の実施例を図面により説明してきたが、具体的な構成はこれら実施例に限られるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲における変更や追加があっても本発明に含まれる。

【0044】例えば、ハンカチの形状や予め形成された折畳み線の形状は前述した形状に限定されるものではなく、各種折り方が考えられる。

【0045】

【発明の効果】本発明は次の効果を奏する。

【0046】(a) 請求項1の発明によれば、ハンカチは予め折目が付けられており、この折目を用いてメッセージカードを内包し、次にシール等の接合部を用いれば、ハンカチを封筒代りに用いることができる。

【0047】(b) 請求項2の発明によれば、ハンカチに縦横に予め折り目が付けられているので簡単な作業で折畳むことができ、郵送袋が、折畳まれたハンカチの外形より僅か大に形成され、内部のメッセージカードとともに該ハンカチが封入密閉されるため、コシが強くなり、1枚のハンカチでも形崩れすることなく内装される。また、郵送袋が透明または半透明に形成されているので、内装されたハンカチの模様がそのまま郵送袋の模様として現れるので体裁が向上し、低コストで郵送することができる。

【0048】(c) 請求項3の発明によれば、ハンカチに縦横に折り目が付けられているので簡単な作業で折畳むことができ、折畳まれたハンカチ無端な折畳み帶体に挿通保持されるので、折畳んだ形が崩れることなくそのまま保持することができ、郵送袋への挿入作業が容易となり折畳み帶体に宛名書きすることもできる。

【0049】(d) 請求項4の発明によれば、郵送袋が合成樹脂で形成されているので、内装されたハンカチが外部環境から保護され、開口部には密閉するための粘着部を有しているので、ハンカチの封入、開封作業が容易となる。

【0050】(e) 請求項5の発明によれば、郵送袋が所定の硬さを備えているので、折畳まれたハンカチが形崩れすることなく郵送することができ、郵送袋の表側が宛名書き可能に表面処理されているので、合成樹脂製の郵送袋でもワープロ等による印刷や手書きによる記載が可能となる。

【0051】(f) 請求項6の発明によれば、ハンカチが四角に折畳まれたハンカチの端部が接合される接合部を有しているので、折畳んだ形が崩れることなくそのまま保持することができる。

【0052】

【図面の簡単な説明】

【図1】(a) は本発明の一実施形態としてハンカチを折畳む状態を示す斜視図であり、(b) は郵送袋の斜視図である。

【図2】(a) はメッセージカードの斜視図、(b) はハンカチの展開図、(c) はハンカチを折畳む状態を示す平面図である。

【図3】(a) は四角に折畳まれたハンカチの平面図であり、(b) は郵送袋の斜視図である。

【図4】(a) は本発明の別の施形態を示し、(a) は折畳み帶体に折畳まれたハンカチが挿通保持された状態を示す斜視図であり、(b) は郵送袋の斜視図である。

【図5】折畳みハンカチの変形例を示す斜視図である。

【図6】折畳みハンカチの変形例を示す斜視図である。

【符号の説明】

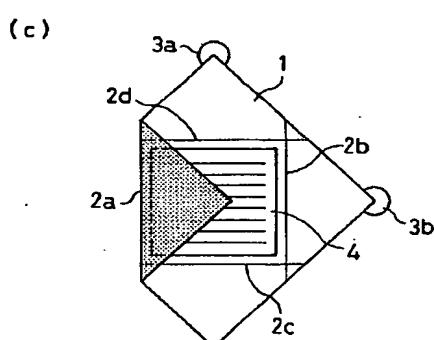
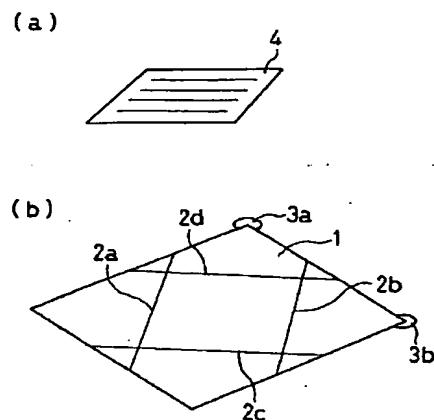
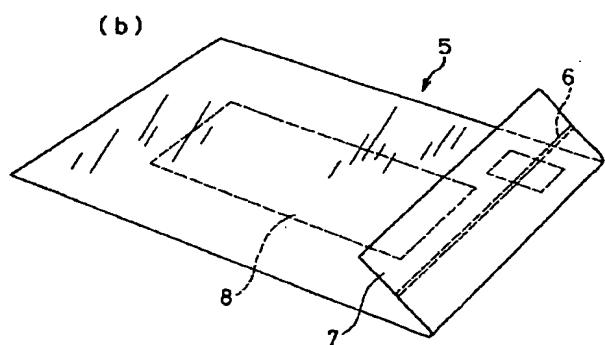
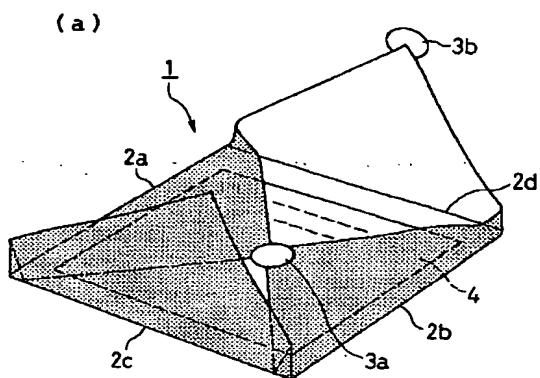
1、9、14、16 ハンカチ

2a、2b、2c、2c 折り目

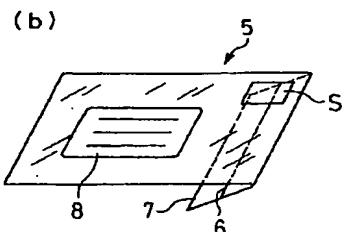
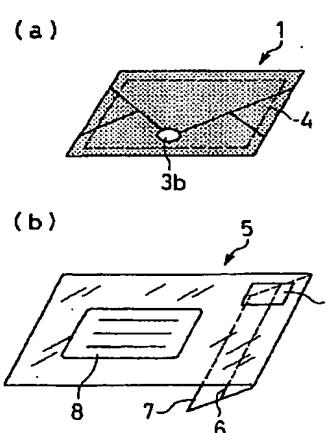
3a、3b 粘着シール

4	メッセージカード	15a、15b	折り目
5、12	郵送袋	15c、15d	折り目
6	開口部	17a、17b	折れ目
7	粘着部	18a、18b	折れ目
8	処理部	18c、18d	折れ目
10	帶体	S	切手
11	宛名		

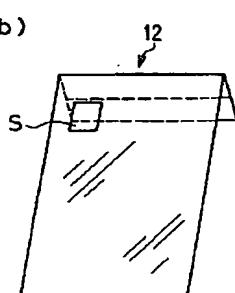
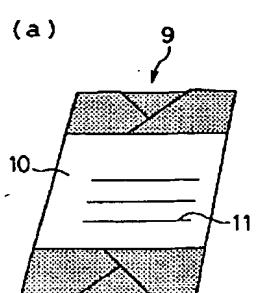
【図1】



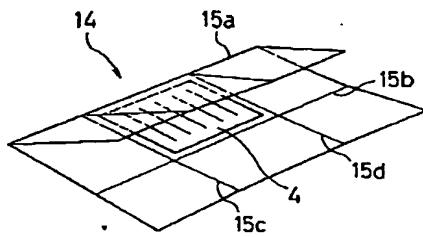
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

